

キラリ★八代人



桑原 哲次郎さん(日奈久中町)

明治時代から使う人や地域に愛され、平成30年に熊本県伝統的工芸品に指定された日奈久竹細工。現在日奈久竹細工を伝承し作っている職人は、明治35年創業桑原竹細工店三代目の桑原哲次郎さんただ一人だ。

竹箸やザル、弁当かごなどの生活用品や、日奈久の民芸品おきんじょ人形を制作している。長年愛されてきた日奈久竹細工を絶やしてはいけないと思い、父の手伝いを28歳から始めた。一つ一つが手作りなので、触り心地はなめらかでしなやか。使う人を思い、使っていて心地が良いと思ってもらえる竹細工を提供することを心掛けている桑原さんならではの作品だ。

竹の伐採から制作・仕上げまで一人で行い、さらに手で削り作っている職人は国内唯一。「大事に使って

郷土の工芸品を未来に



▲八代産の竹で竹箸を制作する

ほしいから、とげが刺さらないようにするなど丁寧に作っている」と話す桑原さん。そんな竹細工を大切に扱う桑原さんの元には「やつぱり桑原さんのものじゃなきゃだめだ」と多くの人の声が届き、大阪や東京などからも注文が届く。

県内をはじめ全国の展覧会に作品を出品する傍ら、八代の子どもたちや市民に対して、竹細工に興味を持ってもらうとワークショップも開催している。「温泉に竹細工はつきもの。竹細工は日奈久とともにある。日奈久という地をもっと盛り上げたい」と溢れ出る熱い思いを語る。

これからの時代にも日奈久の伝統である竹細工を守り、多くの人に魅力が伝わるよう取り組んでいく。

社員の声

・地域イベントへの参加や社内レクリエーションがあり、従業員内での交流が豊富で、様々な部署の人ともコミュニケーションがとれる明るく楽しい会社です。(管理部・女性・37歳)

・継続的に働けるように会社が全面的にバックアップしてくれるので、安心して働くことができます。(製造部・男性・27歳)



社長メッセージ

弊社は今年創業27年目を迎えました。創業以来様々なプラスチック素材を、多様な加工設備により徹底した品質管理のもと、半導体製造装置などの精密部品の製作をしています。

ここまで永きにわたり、事業を継続できておりますのはお客様ならびに八代地域、弊社従業員家族のご支援の賜物であり、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。



発見★元気印の会社No. 21

今月の元気印の会社は県のブライト企業に認定された「株式会社藤興機」です。



《会社概要》

株式会社 藤興機

代表取締役 藤森 寛光

所在地 八代市新港町4丁目8-9

☎ 31-3370

H P <http://www.fujikouki.jp/index.html>

従業員数 42人

事業内容 工業用プラスチック加工、組立・メンテナンス、金属加工、設計・製作

